

(様式1)

佐教総第699号

令和5年3月 8日

文部科学大臣 殿

佐倉市長

西 田 三十五

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

佐倉市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年3月

(2) 評価の方法

「予防改修事業」は、児童生徒が安全かつ安心して学習ができるよう、建物の長寿命化を図ることを前提として、劣化や損傷等の発現を防ぐ予防保全の観点から実施する事業であるため、事業完了を成果指標とした。

「トイレ洋式化」は、時代の変化に対応した教育環境の整備や避難所としての活用を想定し、対象とする全トイレの洋式化を目指すこととしていることから、対象全便器数から洋便器を除いた数値を「100%」とする成果指標を設定した。

「屋外教育環境」は、新型コロナウイルス感染症等により児童生徒の体力の低下等の問題も踏まえ、屋外での体験活動等の環境整備の重要性を鑑み、事業完了を成果指標とした。

「ラグビー場の改修」は、最新の競技規則に適合させることで、スポーツを通じた市民交流の促進される場の創出が図られることから、事業完了を成果指標とした。

4. 総合的な所見

施設整備計画に掲げた事業について、計画どおり目標を達成することができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

根郷小学校の屋内運動場について、個別施設計画に基づき、適切なタイミングで屋根・外壁の予防的な改修を実施することができた。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

令和4年度に6校のトイレ改良工事を行った。工事内容としては、便器の洋式化や床の乾式化、配管の更新等を行い、衛生環境の向上とともに、時代に合った教育環境の整備を図ることができた。洋式化率は、計画当初の59.7%から66.9%となった。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

千代田小学校の屋外運動場について、児童の屋外での体験活動等に資する整備を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

岩名運動公園岩名球技場において、最新の競技規則に適合した整備を行い、計画どおり目標を達成することができた。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
岩名運動公園岩名球技場	(5)	29	ラグビー場(新改築・改修)	-	-	R3.11～R4.2	R4.2.25		
上志津小学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.5～R5.2	R5.2.28		
弥富小学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.7～R4.12	R4.12.26		
下志津小学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.6～R4.12	R4.12.28		
井野小学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.7～R4.12	R4.12.20		
王子台小学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.5～R5.2	R5.3.3		
青菅小学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.5～R5.2	R5.3.1		
根郷小学校	(1)	02	予防改修事業	屋	R	R4.7～R5.2	R5.3.2		
千代田小学校	(4)	09	屋外教育環境	-	-	R4.11～R5.2	R5.2.27		